

～入試相談を終えて！受験に向けて始動！～

タイトル通り！みなさんが受験する私立高校に相談に行ってきました。担任の先生から「高校の先生にあなたの受験を許可してもらったので、出願の準備をするように」と言われた人も多いと思います。私立高校の受験校が決まり、少しホッとしていると思いますが、ここからが受験に向けて本格的に動き始めることになります。

まずは、自分自身が受験までのスケジュールを把握できているかが、大きなカギになります。“なんでスケジュールがカギなのか・・・。”学校生活では、月初めに行事予定表が学校から配付されますが、みなさんはそれを見て目的の日付までに“自分は何をして、何を準備しないといけないか”考えるはずですが、例えば中間試験や期末試験の月を思い出してください。2週間前にテスト範囲表が配られて、どのように学習計画を立てテストに臨むのか考えたと思います。それと同じで、受験に向けて今何をしないといけないか、いつごろ何をすればいいのか、自分で考え計画を立てることで当日、最大限の力が発揮できるのです。

担任より今後のスケジュールの話もあったかと思いますが、前文で書いた通り受験に向けて“自分のやるべきこと”をはっきりと理解し、右のスケジュール表が書けるようにしておきましょう。

みなさんが把握しておくべきものとしては、まずは“出願期間”“受験日”“合否発表日”です。また、出願の書類は、みなさん自身が記入します。期間ギリギリに記入すると誤記載が発生しますので、余裕を持って願書は記入しましょう。



みなさんも気づくと思いますが、1年生から今まで“何のためにテスト計画を立てるの？めんどくさい”と感じた人も多いと思います。でも、その“計画を立てる”経験が、受験の時に大きな力として生きてくるのです。今までの学校生活での歩みが、ここで活かされることを改めて理解できるのかもしれない。学校生活の中で“何でこんなこと”と思っていることが、これからのみなさんの生活の中で生きてくることもっとあります。“今”という時間を大切に過ごして、受験に向けて備えをしっかりとっておきましょう。



～標準服の決まりを確認しておこう～

西中では、学校生活での服装がジャージ（体操着）で過ごしてよいことになっています。普段ジャージで過ごす機会が多く、標準服に慣れていないことが少し心配です。先日の進路学習で、面接のマナーについて学習を行いました。思い出してみてください。最近のみなさんの標準服姿を・・・。しっかりと着こなしているようで、どこか守れていない部分が見つかったりします。例えば、ブレザーのボタンを外しているとか、セーターの色が目立つとか。それを中学校の先生方に注意されるということは、高校に行った時の先生方も同じ印象をもつと言えます。日頃の学校生活では注意されて、“「学校生活の決まり」にはそんなこと書いていません”という人もいますが、「きまり」の前に社会的モラルの中で考える必要があると思います。ここは学校です。学びの場に“カッコいい”や“おしゃれ”などは必要ありません。きちんとした服装が受験までに整えられるように努めていきましょう。

～保護者の方へ～

今年もあと数日で終わります。年を越すと、いよいよお子さんたちの受験が本番を迎えることとなります。冬休み中ずっと勉強では、心に余裕がもてません。ぜひ、お子さんたちに少しは心を休める時間をとり、受験に向けて家族での協力をよろしく願います。生徒向けにも書きましたが、お子さんと一緒にスケジュール確認をよろしくお願いいたします。



～年内に必要な書類の確認をしておきましょう～

私立・国立高校は、出願に必要な書類が学校ごとに異なっています。それぞれの高校の募集要項をよく読んで、間違いや漏れのないように準備をしましょう。また、受験制度や受験に関する日程もそれぞれ異なっていますので、しっかりと確認しておきましょう。

(1) 推薦入試（1月に受験するもの）に向けての準備

□ 調査書や推薦書など、中学校で記入する用紙等を提出済みですか？

- ✓ 調査書や推薦書を入れる指定の封筒を提出します。
(指定の封筒がなければ中学校で用意します。)

□ 願書や返信用封筒などの出願書類を担任の先生に確認してもらいましょう。

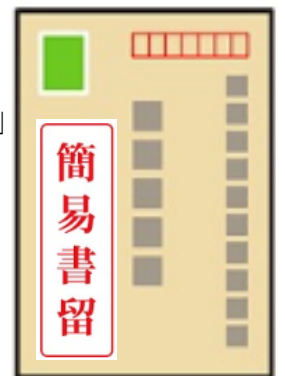
- ✓ 清書前の、鉛筆で薄く記入したものを確認。
- ✓ 黒ペンで清書して、写真を貼ったものを高校に提出（出願）します。

□ 推薦出願日：おおむね1月16日か17日からが出願日となっています。

- ✓ 出願日を担任に伝えましょう。

□ 出願時の心得

- ✓ 出願当日は標準服になります。登校時に、出願に必要なもの（願書など）を中学校に持ってきます。（返信用封筒は？受験料は？切手代は？）
- ✓ 朝学活～1校時に担任の先生から“調査書”を受け取ってから出発します。（※持参の場合）
- ✓ 募集要項、筆記用具、生徒手帳も忘れずに。
- ✓ 交通費、小銭、高校までの地図など必要に応じて準備。（※持参の場合）
- ✓ 出願が終わったら中学校に戻ってきて、職員室で3学年の先生に受験票を提示し、受験番号を報告します。（※持参の場合）
- ✓ 郵送による出願の場合は、調査書以外の書類を最終確認。担任の先生から“調査書”を受け取ってその場で封をして出発します。受験票が届いた翌日に受験票を中学校に持参して、担任の先生に提示し、受験番号を報告します。
- ✓ 郵送の場合は、必ず窓口で“簡易書留”で郵送するように！
- ✓ 日吉台西中学校近辺の郵便局は、「横浜南日吉」「横浜高田」「横浜下田」横浜下田郵便局が隣中学校の利用が少ないためお勧めです。



(2) 私立一般入試（2月に受験するもの）に向けての準備

□ 願書や返信用封筒、延納願いなどの下書きを担任に提出し確認

- ✓ 志願者本人が黒ペンで記入し、遅くとも出願の2～3日前、1月21日（金）までに清書したものを担任の先生に確認してもらいましょう。（※web出願でない場合）
- ✓ 受験料振込領収書の扱いなども募集要項をよく読み書類を完成させてください。
- ✓ 私立の場合は、住所はそれぞれの学校で指定された通りに記入してください。
- ✓ 出願日の朝に担任の先生と、高校に提出すべきものがそろっているか一つひとつ確認します。

□一般(併願・オープン)出願日:おおむね1月24日か25日からが出願日となっています。

✓ 出願日を担任に伝えましょう。



□出願時の心得

- ✓ 出願当日は標準服になります。登校時に出願に必要なもの(願書など)を中学校に持ってきます。(返信用封筒は?受験料は?切手代は?)
- ✓ 朝学活~1校時に担任の先生から“調査書”を受け取ってから出発します。(※持参の場合)
- ✓ 募集要項、筆記用具、生徒手帳も忘れずに。
- ✓ 交通費、小銭、高校までの地図など必要に応じて準備。(※持参の場合)
- ✓ 出願が終わったら中学校に戻ってきて、職員室で3学年の先生に受験票を提示し、受験番号を報告します。(※持参の場合)
- ✓ 郵送による出願の場合は、書類確認(調査書在中封筒も含め)を担当行い、学校で封をして出発します。受験票が届いた翌日に受験票を中学校に持参して、担任の先生に提示し、受験番号を報告します。
- ✓ 数多くの私立高校がweb出願を導入したため、出願日当日(24~25日)、郵便局の窓口がかなり混雑することが予想されます。日吉台西中学校近辺の郵便局は、「横浜南日吉」「横浜高田」「横浜下田」「日吉」「綱島」
横浜下田郵便局が近隣中学校の利用が少ないためお勧めです。



~第2回 進路説明会より確認事項~

web出願者についての注意項目

- ◆ インターネットによる出願が増えてきています。どのような手続きになるのか、保護者の方と出願手続きの方法を確認し、正確に手続きを進めてください。
- ◆ 受験する高校の募集要項をよく読んで、間違えないよう入力をお願いします。
- ◆ web出願の注意点は、インターネットでは出願登録のみで、出願書類提出方法は郵送となります。※持参の学校もあります。
- ◆ インターネットでの出願登録期間と出願提出書類出力期間をしっかりと把握してください。出願登録期間から書類提出期間が非常に短い学校もあるため、出願登録後、受験料をすぐに振り込むことができるように準備をしておきましょう。
- ◆ web出願の場合も、受験番号がわかり次第、受験票のコピーなどを担任に提出して受験番号を報告してください。



web出願の流れ(webでの出願登録後の流れ)

[私立校郵送] 中学校 → 郵便局 → 高校から受験票などが届いたら、中学校に一度書類を持参

※休日出願の場合は担任と相談

[私立校持参] 中学校 → 受験校 → 中学校(学校に戻ってきて受験番号を報告)